

事務事業名		退隠料支給事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		人事課		H27係等名	職員係		H26係等名	職員係		
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			事業種別	経常	開始	終了
		施策	93	良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	昭和37年以前に退職した職員あるいはその遺族 (条件に合う人)			対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	(退隠料・)扶助料を支給し、生活の安定を図る。				(退隠料・)扶助料を支給する対象人数			1人	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	対象人数の内、生活の安定ができたと思われる人数			1	1	0	0		
	定性目標									
事業概要	退隠料・扶助料の支出 <参考>細々目名:総務一般管理費 恩給法の改正があると支出額の変更の可能性がある。									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	飯田市恩給条例に基づく対象者への(退隠料)扶助料の支給				支給事業			708,600円		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		1,417	945	709	0					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		1,417	945	709						
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,417	945	709	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	・扶助料支給により対象者の生活の安定を図ることができた。対象者が亡くなったため平成26年度で事業終了となった。									
改革改善の考え方	①問題点	・対象者の実態把握								
	②改革提案	・四半期に一度の支給に際し、住民票等で対象者の実態確認を行っており、今後も滞りなく確認を行う。								